



近代化遺産の日記念事業

「近代化遺産一斉公開2024」の開催について

毎年10月20日は「近代化遺産の日」です。この日を記念して、10月から11月にかけて全国各地で近代化遺産を公開しています。

桐生市では、11月15日（金）～17日（日）に35件箇所の近代化遺産を一斉公開します。

一斉公開施設一覧

No.	施設名	公開日	時間	No.	施設名	公開日	時間
1	群馬大学工学部同窓記念会館 (旧桐生高等染織学校講堂)	15・17	15日 9:00～16:00 17日 10:00～14:00	18	シヨコラ・ノア (旧堀家住宅主屋)	15～17	11:00～14:00
2	天然染色研究所(旧森宗農機商会) ※駐車場なし	15～17	10:30～16:00	19	日本基督教団桐生教会教会堂【特別公開】	16	10:00～16:00
3	森家住宅【特別公開】 ※中庭まで公開、駐車場なし	16	10:30～16:00	20	桐生倶楽部会館	15～17	10:00～16:00
4	無鄰館 (旧北川織物工場)【特別公開】	15～17	10:00～16:00	21	織物参考館“紫” (森秀織物株式会社) ※有料	15～17	10:00～16:00
5	喫茶トアル (旧織物物産売場) ※有料 (飲食提供者のみ見学可)	16・17	11:00～14:00	22	後藤織物 ※有料・要予約	17	9:00～15:00
6	まちなか交流館 (旧眞尾邸)	15～17	9:00～17:00	23	桐生森の郷 (旧森山芳平工場)	15～17	11:00～14:30
7	旧曽我織物工場【特別公開】 ※期間中、東京藝術大学による企画展開催	15～17	11:00～16:00	24	パティスリー・ウチヤマ (旧コバヤシケンネン商事)	15～17	10:00～18:00
8	和雑貨「簞」(たかむら) (旧本町二丁目郵便局)	15～17	11:00～18:00	25	若宮 (旧コバヤシケンネン商事)	15	9:00～16:00
9	桐生市有鄰館 (旧矢野蔵群)	15～17	9:00～21:00	26	上州菓匠青柳ノコギリ屋根店 (旧東洋紡織織物)	15～17	9:00～18:00
10	矢野園 (矢野本店店舗及び店蔵)	15～17	9:30～18:30	27	朝倉染布株式会社	15	9:00～16:00
11	KINARI (キナリ) (金善ビル)	15・16	11:00～18:00	28	mimimo shop (ミミモショップ) (株式会社土田産業)	15・16	15日 12:00～17:30 16日 11:00～18:00
12	四辻の齋嘉 (旧齋嘉織物工場) ※有料 (飲食提供者のみ見学可)	15～17	9:00～15:00	29	OLN (オルン) (有限会社井清織物)	16	13:00～17:00
13	ペーカリーカフェ・レンガ (旧金芳織物工場)	15～17	8:00～17:00	30	INOJIN (イノジン) (旧井基織物工場)	15～17	11:00～15:00
14	桐生織物記念館 (桐生織物会館旧館)	15～17	10:00～17:00	31	彦部家住宅 (寄宿舎・医務所) ※有料	15～17	10:00～16:00
15	上毛電気鉄道西桐生駅 ※駅舎内	15～17	7:00～19:00	32	OOOトリプル・オウ (株式会社笠盛)	15・16	10:00～18:00
16	水道山記念館 (旧配水事務所)【特別公開】 ※期間中、企画展「桐生に見る“身近な近代化”」開催	15～17	9:00～17:00	33	須藤家住宅 ※有料【特別公開】	16	10:00～16:00
17	桐生市近代化遺産網燃記念館 (旧模範工場桐生燃系合資会社事務所) ※有料	15～17	9:00～17:00	34	桐生明治館 (旧群馬県衛生所) ※有料	15～17	9:00～17:00
				35	赤城山頂駅記念館サントリーピア・ハイランドホール (旧赤城山鋼索鉄道赤城山頂駅駅舎及びプラットホーム)	15～17	15日 10:00～16:30 16日・17日 9:00～16:40



【問い合わせ】

教育部文化財保護課文化財保護係
担当 田村、須藤
TEL 0277-46-1111 (内線622)

「桐生市の近代化遺産」—変わる・変わらない魅力—



1 主 旨

私たちが住む桐生市は“織都”と呼ばれ、街の中に歴史のある織物工場や住宅、店舗などが建ち並んでいます。時間が止まっているかのように見える風景ですが、近くに寄ると現代に合わせた活用方法で新たな魅力を創り出していることが分かります。

今回の一般公開は公開・活用している近代化遺産を紹介するとともに所有者の協力により普段立ち入ることのできない建物を特別公開して来訪者にその魅力と楽しみ方を提案します。

2 開催予定時期

公開事業 令和6年11月15日（金）～17日（日） 3日間

3 対象となる近代化遺産

市内35ヶ所（近代化遺産 29ヶ所、その他 6か所）※

※一般公開もしくは特別公開が可能な近代化遺産（指定・登録文化財、ぐんま絹遺産、日本遺産含む）

4 内 容

（1）近代化遺産の公開（特別公開あり）

来訪者が自由に周遊出来るよう、市内を対象にチラシやポスター、広報、ホームページ等により情報を発信します。

（2）企画展示

名 称 「桐生に見る“身近な近代化”展

会 場 桐生市水道山記念館（旧配水事務所）

（3）見学コースの設定

ノコギリ屋根や洋風建築などの分野別、地域別の見学コースを設定。シルクル、有鄰館、公開施設等でチラシとともに配布。

5 その他

本件について、ご不明の点等ありましたら、下記にご連絡ください。

担 当

桐生市教育委員会 教育部

文化財保護課 文化財保護係

TEL 0277-46-1111（内線 622）

FAX 0277-46-1109

令和6年度 桐生市近代化遺産一斉公開企画事業



- 1 名 称 「桐生に見る“身近な近代化”」展
- 2 時 期 令和6年11月15日（金）～11月17日（日）
- 3 会 場 桐生市水道山記念館（旧配水事務所） 桐生市堤町 1-5-7
- 4 内 容（別紙展示配置図参照）

（1）テーマ

明治時代の日本は殖産興業政策や文明開花により西欧の先進的な技術や文化を積極的に取り入れ、急速に近代化を推進します。桐生地方も織物産業を中心に技術革新や当時の流行に即した製品の開発を行い、日本の近代化を支えます。そして、まちの発展はそこに住む人々の生活や文化にも近代化をもたらすことになります。

今回の企画は、桐生に特徴的で生活や文化など市民にとって身近な“近代化”を資料や写真を通して紹介します。

（2）展示構成

- ① 衣の近代化 織物の近代化をかつての繊維関連会社が使用していた道具や製品を通して説明する。
- ② 住の近代化 煉瓦、スクラッチタイル、色瓦などの近代に用いられた部材と写真により洋風建造物を紹介する。
- ③ 生活の近代化 国内でも最初期の水力発電から生活の利便性が向上して行くまでを写真と照明器具や扇風機、ミシンなどの道具により説明。
- ④ 町の風景 絵画（服部修「桐生百景」より）で展示。

⑤ 近代化が変えた文化

遠方へ旅行に行く、写真を撮る、放送やレコードを楽しむ。それまでになかった価値感が日常の中に取り入れられていったことを解説。

⑥ 近代とキリスト教

明治10年、桐生地方に新教（プロテスタント）が伝えられて以降、織物会社がキリスト教を社員教育に用いるなど産業とも結びついている。市内にある近代の教会建築の写真を展示。（可能であれば桐生教会の完成予想図）

⑦ （中央）食の近代化

桐生地方の食についても近代化は影響を与える。店舗では桐葉軒（洋食）、丸源（牛鍋）、料理のソースカツ丼（大正期）、お菓子の花パン（明治期）など写真で解説。また、新たな文化として戦後ではあるが「新星荘」の看板を展示。